

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科(健康リハビリ専攻)		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	運動学		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	普通教室
担当教員	坂内 徳明	実務経験とその関連資格	病院やスポーツ現場、フィットネスの現場で様々なクライアントを担当した実務経験有り。 関連資格:理学療法士/PHI Pilates Comprehensive Instructor/NSC-CPT			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>運動学は人間の運動を科学的に研究する学問であり、人の運動機能障害や動作障害を理解する上で必要不可欠な知識である。</p> <p>正常な人間の運動を理解するために ①運動に関する単位や運動の法則、てこの原理などを理解した上で身体運動を力学的な視点で捉えられるように学習する。② 人間の運動を可能にする骨や関節、靭帯、筋といった基本的な運動器の構造と働きを学習する。③ 上肢帯の運動を理解するために、関連する骨や関節の解剖を確認し関節運動と筋の相互作用について学習する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>期末試験、定期試験合わせて(100%)</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>山崎 淳『PT・OTビジュアルテキスト専門基礎運動学 第2版』羊土社 配布資料</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>教科書を中心とした授業の予習・復習。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>運動学を理解するには筋骨格系解剖学、神経筋生理学の知識が必要になってくるので解剖学、生理学の知識を確認しながら授業に取り組みましょう。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	身体運動学の基礎を理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)	
		各コマに おける 授業予定	運動連鎖/運動力学/力のモーメント/てこについて学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	骨の構造と機能を理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)	
		各コマに おける 授業予定	骨の機能と構造について学ぶ。			
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	関節の構造と機能を理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)	
		各コマに おける 授業予定	関節の機能と構造について学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	骨格筋の機能と構造を理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)	
		各コマに おける 授業予定	骨格筋の機能と構造について学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	肩甲帯の関節構造と運動について理解する事ができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)	
		各コマに おける 授業予定	肩甲帯の関節構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。			
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	

第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘関節と手関節/手指の関節構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	肘関節と手関節/手指の関節構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第7回	講義形式	各コマにおける授業予定	頭部/顎関節の関節構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	頭部/顎関節の関節構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食と嚥下のメカニズムと表情筋/眼筋について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	摂食と嚥下のメカニズムと表情筋/眼筋について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊椎/脊柱の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	脊椎/脊柱の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸椎/胸郭の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	頸椎/胸郭の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	腰椎/骨盤帯の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	腰椎/骨盤帯の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	股関節の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	股関節の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝関節の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	膝関節の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節/足部の基本構造と運動について理解することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	足関節/足部の基本構造と運動について、実技を交えながら学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業内容を振り返り、各章におけるポイントや重要な箇所を整理することができる。	教科書 配布資料	【事前学習】 教科書を読んで予習しておく(30分) 【事後学習】 授業で学んだことを教科書や配布資料で復習する(30分)
		各コマにおける授業予定	第1回～第14回の授業内容を復習し、要点を再確認する。		